別記様式1-A5

一般社団法人日本農林規格認証アライアンス(JASCERT)

有機農産物・有機加工食品・有機飼料・有機畜産物

**小分け業者　認証申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 小分け業者名 | 印 | | |
| 小分け業者住所 |  | | |
| 代表者 |  | | |
| 認証申請担当者 |  | | |
| 連絡先電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |
| 対象製品の種類 | □　有機農産物　□　有機加工食品  □　有機農産物　□　有機畜産物　 (該当するものにチェック) | | |
| 対象品名 |  | | |
| 提出日 |  | | |

注)　この申請書で提出された個人情報に該当する情報は、申請者がJAS認証の取得の手続きのために使用するものであり、それ以外の目的では使用いたしません。

注)　電子データによる申請の場合は、押印を不要とする代わりに、印の文字を削除し、かわりに「電子データ申請」と入力してください。

1. **申請受理にあたっての確認事項**
2. 認証取得にあたっての合意書

　認証の取得にあたっての合意書に、記名押印の上、この申請書に添付してください。

1. 申請受理判断

この申請を受理するにあたり以下の確認が必要なため、質問に正しくお答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 質問 | 答え |
| (1) | あなたの組織(法人、任意団体、代表者)では、JAS法に違反することにより、罰金以上の刑に処せられたことがありますか？ | はい  いいえ |
| はいの場合、刑の執行の年 | 年 |
| (2) | あなたの組織(法人、任意団体、代表者)は、当社又は他の登録認証機関から有機JASの認証を受けこれを取り消されたことはありますか？ | はい  いいえ |
| はいの場合、取り消された年 | 年 |
| (3) | あなたの組織の代表者及び役員は、過去、他の組織(法人、任意団体)で有機JASの認証の取消しをうけた組織に所属していた事実がありますか？ | はい  いいえ |
| はいの場合、その認証事業者の名称と認証機関名と取り消しの年  (事業者名　　　　　　　　　、認証機関名　　　　　　　　　　　取り消し年　　　　　　　　　　年) | |
| はいの場合、該当する役員がその認証事業者を退職した日  (　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　　日) | |

1. 書類審査判断

　以下のご質問に答えてください

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 質問 | 答え |
| (1) | 申請するJASの規格と認証の技術的基準は、手元に保持し、いつでも参照できるようにしてありますか。 | はい　　　いいえ |
| (2) | 当会の認証に関する手順に関して、なにか理解できなかった点がありましたら記載してください（右に書ききれない場合は、別紙にて記載してください） |  |
| (3) | 認証作業にあたり、特別な要請があれば記載してください。(貴社要請に当会が対応できない場合は、認証を受け付けられないことがあり得ます)。特にない場合はなしと記載してください。 |  |
| (3) | 外注先を含め評価活動をするにあたり、必要な要求について、対応をいただけますか。 | はい　　　いいえ |

1. その他の質問事項
   1. 有機売上見込み

認証を取得してから1年間の有機売上の見込み金額を記載してください。

(初めての認証でわからない場合は、おおまかな計画金額を記載してください。

|  |
| --- |
| 万円 |

* 1. コンサルティングの有無

有機JASの申請にあたり、特定の個人または会社からコンサルティングを受けましたか？

・はい　　・いいえ

はいの場合、個人名または会社名をご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

以下、申請に関し、不明な点、疑問点がありましたらご自由にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

1. **管理全体に関する事項**
2. **小分けの業務に係る事業所**

　小分けする事業所が、上記の申請者住所以外にある場合には、以下に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 住所 |
|  |  |
|  |  |

**2.　小分け担当者などの氏名**

以下に小分け責任者と担当者の氏名を記載し、別紙様式またはこれに類する書式にて、履歴書を添付してください。添付していることを確認したら有の欄に○をつけてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属事業所 | 履歴書添付 |
| 小分け責任者 |  |  | 有　・　無 |
| 小分け担当者 |  |  | 有　・　無 |

（人数が上記より多い場合は、別紙を作成し、記載してください）

**4.　格付表示担当者などの氏名**

以下に格付表示担当者の氏名と所属事業所を記載し、別紙様式またはこれに類する書式にて、履歴書を添付してください。添付していることを確認したら有の欄に○をつけてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属事業所 | 履歴書添付 |
| 格付表示担当者 |  |  | 有　・　無 |
| 格付表示担当者 |  |  | 有　・　無 |

（人数が上記より多い場合は、別紙を作成し、記載してください）

格付部門が営業部門と独立していることを示すための組織図を提出してください。

**5.　小分け責任者及び格付表示担当者の講習会の修了状況**

以下に、小分け責任者と格付表示担当者の講習会の修了状況について記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 講習会終了日 | 主催者 | 講習会場 |
| 小分け責任者 |  |  |  |  |
| 格付表示担当者 |  |  |  |  |
| 格付表示担当者 |  |  |  |  |

1. **認証の技術的基準に関する事項**
2. **生産及び保管に係る施設**
   1. 生産に係る施設
      1. 小分け施設

小分け施設について、小分け作業を行う施設図面を当該申請書に添付してください。（既存の施設図面に明示することでかまいません）

* + 1. 証票の管理場所

有機JASマークの管理場所はどこですか。また上記図面にその位置を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. **小分けの実施の方法**
   1. 小分け責任者の業務
      1. 小分け業務に関する計画の立案及び推進

有機農産物又は有機加工食品の小分けの年次計画を添付してください。（計画には、原料を入荷する生産行程管理者名とそこからの購入出荷予定数の情報を含めてください。）

* + 1. 小分け時に生じた異常・苦情等に関する処置又は指導

小分け時に生じた異常等（例えば、有機原料と非有機原料の区別がつかなくなった等）についてどのように対処しますか。

|  |
| --- |
|  |

* 1. 内部規程

内部規程について次のいずれかを選択して、この申請書に添付してください。

□　指定の質問書(この申請書の別紙1-1)に回答する形で作成する。

□　次の内容が含まれている内部規程を自ら作成する。

(自ら作成する場合は、下記項目が含まれているか確認し、確認できた場合は確認欄に○をつけてください。)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 確認欄 |
| ① | 受入れ及び保管に関する事項 |  |
| ② | 小分け前の有機食品の格付の表示の確認に関する事項 |  |
| ③ | 小分けの方法に関する事項 |  |
| ④ | 小分けに使用する機械・器具に関する事項 |  |
| ⑤ | 記録の作成と保存に関する事項 |  |
| ⑥ | 苦情処理に関する事項 |  |
| ⑦ | 登録認証機関による確認 |  |

* 1. 規程に基づく業務

すでに小分けの管理記録を運用している場合は、記録の事例を、まだの場合は、記録の書式を添付してください。

記録の保存年数について、記載してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年

* 1. 規程の見直しと徹底
     1. 規程の定期的見直し

規程の見直しの頻度について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

* + 1. 従業員への周知徹底

見直しされた規程について、従業員および関係者にどのように周知徹底させるかについて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. **格付の表示の方法**
   1. 格付表示部門

　格付表示担当者が、格付表示以外で実施している日常の業務内容について簡単に説明してください。（営業部門と実質的に独立した部門であるかどうかの確認のための質問です）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 格付表示以外の主な業務内容 |
| 格付表示担当者 |  |  |
| 格付表示担当者 |  |  |

* 1. 格付表示規程

格付表示規程について次のいずれかを選択して、この申請書に添付してください。

□　指定の質問書(この申請書の別紙1-2)に回答する形で作成する。

□　次の内容が含まれている内部規程を自ら作成する。

(自ら作成する場合は、下記項目が含まれているか確認し、確認できた場合は確認欄に○をつけてください。)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 確認欄 |
| ① | 格付の表示に関する事項 |  |
| ② | 荷口の出荷又は処分に関する事項 |  |
| ③ | 格付後に不適合が発生した場合の荷口の対応 |  |
| ④ | 記録の作成及び保存 |  |
| ⑤ | 登録認証機関による確認 |  |

* 1. 格付表示規程に基づく業務

有機農産物又は有機加工食品を出荷する際の表示について、予定する表示の案を添付してください。

有機JASマークのシールのデザイン、またはマークを容器・包装に印刷している場合はその容器・包装のデザインを添付してください。

供述： この質問事項に記載した情報は、私の知っている限りにおいて正確かつ事実に忠実であることを誓います。また、この申請書を作成したことが即有機JASの小分け業者認証を取得したことを意味するものではないことを理解しています。

責任者氏名 ： 署名又は印：

(電子データでメール申請する場合、責任者氏名の欄にお名前を入力したうえで、署名又は印の欄に「電子データ申請」と入力してください。

日付 ：

**添付資料**

当申請書に以下の添付資料を付けてください。

* 認証申請にあたっての合意書
* 小分け担当者(責任者)、格付表示担当者(責任者)の履歴書
* 組織図
* 小分け施設の施設図面
* 年次計画書
* 小分けの内部規程
* 記録の様式または実績の事例一式
* 格付表示規程
* 表示の方法のデザイン案
* JASマークラベルのデザイン案
* その他、補足する資料

履歴書（1/　　ページ）

注)　この履歴書で記載された個人情報は、認証の技術的基準に定められた資格要件を満たすかどうかの判断のために使用するものであり、それ以外の目的では使用いたしません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | | 小分け責任者 |
| 氏名 | |  |
| 生年月日 | |  |
| 所属事業所 | |  |
| 最終学歴 | |  |
| 食品流通実務に関する経歴 | |  |
| 講習会 | 修了年月日 |  |
| 主催者 |  |
| 会場 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 役割 | 小分け担当者 |
| 氏名 |  |
| 生年月日 |  |
| 所属事業所 |  |
| 最終学歴 |  |
| 食品流通実務に関する経歴 |  |

履歴書（　/　ページ）

注)　この履歴書で記載された個人情報は、認証の技術的基準に定められた資格要件を満たすかどうかの判断のために使用するものであり、それ以外の目的では使用いたしません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | | 格付表示担当者 |
| 氏名 | |  |
| 生年月日 | |  |
| 所属事業所 | |  |
| 講習会 | 修了年月日 |  |
| 主催者 |  |
| 会場 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役割 | | 格付表示担当者 |
| 氏名 | |  |
| 生年月日 | |  |
| 所属事業所 | |  |
| 講習会 | 修了年月日 |  |
| 主催者 |  |
| 会場 |  |

(別紙1－1)

内部規程に関する質問書

この質問書に答えることにより、内部規程の作成にかえることとします。この質問書は、常に手元に保管・閲覧可能にし、定期的に見直しを行ってください。

|  |  |
| --- | --- |
| 作成者名 |  |
| 作成日・改定日 | 年　　　月　　　日 |
| 最新の見直し日 | 年　　　月　　　日 |

1. 有機原料の受入保管
   1. 使用する有機原材料の入手先を記載してください。

(書ききれない場合は別紙とするか、あるいは、代表的な原料を例として記載し、最後の行に、「他あり」と記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 原材料名 | 仕入先 | 生産者 | 有機認証機関名 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

* 1. 有機JASマークをどの段階で確認しますか　(○をつけてください)

|  |  |
| --- | --- |
| 該当するものに○ | 確認のタイミング |
|  | 受け入れ時に確認 |
|  | 使用直前に確認 |
|  | その他(説明： |

* 1. 原料に有機JASマークを確認したことを記録する記録の名称を記載してください。
  2. 原料の保管時に、非有機の混合・取り違えを防ぐための対応方法を記載してください。
  3. 原料の保管時に、薬剤汚染を防ぐための方法を記載してください。

1. 小分け前の有機JASマーク等の確認。
   1. 小分けの直前の有機原料であることの確認はどのように行いますか？

|  |  |
| --- | --- |
| 該当するものに○ | 確認のタイミング |
|  | まだ、受入れ時の事業者のJASマークがついているのでそれを確認 |
|  | 当社で詰替え等がされているので、当社が原料の容器又は付表等に書き込んだ名称、ロット番号、バーコードなどを確認 |
|  | その他(説明： |

* 1. 小分け前に有機原料であることを確認したことを記録する記録の名称を記載してください。(1-(3)と同じ記録なら、1-(3)と同じと記載してください)

1. 小分けの方法
   1. 小分けのフロー図(工程図)を添付してください
   2. 小分け時に非有機原料との混合を防ぐ方法について説明してください
   3. 防虫防鼠対策で実施している内容について説明してください
   4. 放射線照射機器(X線異物探知機等)の有無について説明してください。(ない場合はなしと記載してください)
   5. 工場内での薬剤汚染を防ぐ対策について説明してください。
2. 機械器具
   1. 小分けに使用する機械・器具の一覧と有機・非有機の併用の情報を例に倣って記載してください(別紙提出でも可)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名称 | 用途 | 併用の有無 |
| 例 | 包装機 | 包装・シール | 有機専用　・　併用 |
| 1 |  |  | 有機専用　・　併用 |
| 2 |  |  | 有機専用　・　併用 |
| 3 |  |  | 有機専用　・　併用 |

* 1. 機械・器具が併用の場合、非有機の混入を防ぐ方法はどのようにしますか。

(3-(2)と同じ場合は、3-(2)と同じと記載してください)

1. 記録の作成と保存

対象製品のうち、もっとも賞味期限の長い商品と、その賞味期限を記載してください。賞味期限の設定がないものの場合(例：農産物全般、加工食品のうち砂糖など記載免除のもの)は、「なし」と書いてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 品目 |  |
| 賞味期限 |  |

小分けの管理記録として作成している記録の名称と保存年数を記載してください。書ききれない場合は別紙リストで添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 記録の名称 | 記録の保存年数 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

1. 苦情処理

苦情処理マニュアルは作成していますか？

・はい　　　　・いいえ

はいの方、申請書に苦情処理マニュアルを添付してください。

いいえの方、実際に苦情処理をどのようにしているか、具体的な内容を説明してください。

1. 年間の生産計画の策定と当該計画の通知

　年間計画をいつ作成しますか？

　その年間計画をいつ認証機関に通知しますか？

1. 認証機関による確認等の業務の適切な実施

　以下の内容について、実施する宣誓の意味を兼ねて、左のチェック欄にチェックをしてください。

　認証機関の確認に関して、次のような対応をとる。

　 □　認証機関からの調査に協力し、正しい情報を伝える。

　 □　変更がある場合は、事前に認証機関に通知する。

　 □　認証機関から修正の指摘をうけたら対応する。(広告・宣伝を含む)

　 □　その他認証機関の業務規程で求められることには従う

(別紙1－2)

格付表示規程に関する質問書

この質問書に答えることにより、格付表示規程の作成にかえることとします。この質問書は、常に手元に保管・閲覧可能にし、定期的に見直しを行ってください。

|  |  |
| --- | --- |
| 作成者名 |  |
| 作成日・改定日 | 年　　　月　　　日 |
| 最新の見直し日 | 年　　　月　　　日 |

１.　格付の表示

* + 1. 適切な小分けと格付表示がなされたことを確認するために使用する記録の名称を書いてください。
    2. 上記記録の記入項目の、何と何をどのようにチェックして、適切な小分けがされたと判断しますか。
    3. 上記②の確認を行うタイミング(どの段階で上記の判断をしますか）
    4. 有機JASマークを表示する方法を記載してください

□　直接商品にシールを貼り付ける

* 容器または包装にシールで貼る
* すでにJASマークが印刷されている容器または包装を使用する
* 送り状にシールで貼る
* その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
  + 1. 有機JASマークのシール、包材の管理方法を記載してください。
  + シールを1枚単位で管理し、枚数管理表を作成
  + JASマークの印刷された包材を1枚単位で管理し、枚数管理表を作成
  + ロールなので、ロールの巻数を管理し、管理表を作成
  + その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２．格付後の荷口の出荷又は処分

① 有機JASマークを貼付した商品の出荷までの保管方法を説明してください。

② 出荷前までに有機でなくなった場合の商品の対処方法を説明してください。

３.　出荷後に不適合が明らかになった荷口の対応

①以下の対応に対して宣誓する。(宣誓の印として□に✓をして下さい)

　出荷後に有機不適合が明らかになった場合の対応について、格付表示担当者は次の対応を行う。

　 □　不適合が発生した荷口(ロット)がどれかを特定する。

　 □　該当する荷口の出荷先を特定する。

　　　(以上、2項目の特定のために使用する記録の名称を記載してください)

　　　　　　□　該当する出荷先に、不適合である旨を伝達の上、しかるべき処分を行う。

４．格付記録の作成と保管

①　上記1-②の小分けが適切と判断をしたことの記録をどこにつけるか、その記録の名称

②　上記1-⑤の有機JASマークの枚数管理記録の名称

③　上記２、３で処分・対応をした場合の記録をどこにつけるか、その記録の名称

④　これらの記録の保存管年数

５. 認証機関への対応

①　以下の対応に対して宣誓する。(宣誓の印として□に✓をして下さい)

　 格付の実施状況について、格付担当者は次の対応をします。

　 □　毎年6月末までに、前年度(4月～3月)の格付実績を報告する。

　 □　認証機関から格付に関する問い合わせがあったら対応する。

②　上記以外に認証機関に対する対応についての特記事項